

読売新聞 令和2年(2020年)8月18日(火)

レジ袋有料化客のクレーム疑問

大学生 中西 里胡 21

(奈良県桜井市)

出始めた。

7月にレジ袋が全面有料化された。それ以前から有料化しているスーパードもあつたので、母はエコバッグで買い物することがほとんどだった。そんな母にエコバッグを持つよう促され、私も出かける時は常に持っていくようにしている。プラスチックごみの削減に少しでも協力できた

ら、と思うからだ。

私は、ドーナツ屋さんでアルバイトをしている。その店では4月からレジ袋が有料になったと同時に、クレームが

1枚数円ではあるが、負担が増えるのだから、そのときは仕方ないと思つた。でも法律で有料と決められた7月になつてからも、クレームを言うお客さんがいるのは少し疑問だ。

プラスチック削減は、私たちの生活でこれからもっと深刻な問題になってくると思つた。若い人たちだけでなく、母世代の方や、おじいちゃんおばあちゃん、すべての年代で、エコバッグを持つということが普通となる社会になればいい。